

助成:公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団
一般社団法人らふ主催 それぞれの看取りを考える市民の集い

参加費
無料
定員 200名

柔道オリンピック金メダリスト

故 斉藤 仁 氏 妻 三恵子夫人が今、語る

夫を看取って思うこと。

～本人の思いと家族の思い。

日時: 2018年 **11月17日(土)** 14:00~17:00 (13:30受付)

場所: **りんくう総合医療センター りんくう教育研修棟 3階大会議室**
泉佐野市りんくう往来北 2-23 (りんくう総合医療センター駐車場隣)

【第1部】柔道オリンピック金メダリスト 故 斉藤 仁さん 妻 三恵子夫人が語る
「夫を看取って思うこと ～ 本人の思いと家族の思い」

トークショー 斉藤 三恵子 さん



《斉藤三恵子さん プロフィール》

1964年生まれ。エールフランス航空CA時代の1994年 当時、柔道日本代表のコーチであった、亡夫 斉藤仁氏と出会い、3年の交際を経て、1997年結婚。その後男の子2人をもうける。故 斉藤仁氏は、青森県青森市出身の日本の柔道家。ロサンゼルス五輪およびソウル五輪の柔道競技男子重量級金メダリスト。国土舘大学体育学部教授、同大学柔道部監督、全日本代表監督、全日本柔道連盟強化委員長という大役を担っていた2013年末、胆管癌発覚。抗がん剤治療～その後、民間療法など様々な治療を受け、家族の支えによって闘病を続けたが、2015年1月、54歳で他界。その後、息子2人は、父 仁氏と同じ国土舘高校、国土舘大学へと進学。現在、二人とも柔道家として活躍中。大阪と東京という離れた場所から、母として息子を見守り、応援する日々を過ごしている。

【第2部】座談会:緩和ケア医、在宅医、看護師と語ろう！

「がん患者の思い、家族の思い ～ 私たち患者や家族は、何を知っていたらいいの？」

そして、医療者は患者にどう寄り添ってくれるの？」

登壇者: 斉藤 仁さん 夫人

医療法人出水クリニック 院長
市立岸和田市民病院緩和ケア内科部長
あるふぁ訪問看護ステーション 管理者

緩和ケア認定看護師/がん看護専門看護師

医療法人出水クリニック 訪問看護認定看護師

斉藤 三恵子

出水 明

川島 正裕

長尾 充子

菊谷 八重

申込み要
電話、メール
にて受付

※お名前、電話番号、参加人数を下記までお知らせください。

お申込・問合せ先: 一般社団法人らふ 担当 蓮尾(はすお)
電話 072-468-8395 メール info@laugh-sensyu.org

〒598-0062 泉佐野市下瓦屋 3-15-9-709